

2020年5月8日

各位

会社名 日本セラミック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 谷口 真一
 (コード: 6929 東証第一部)
 問合せ先 執行役員 藤原 佐和子
 経営企画室長
 (TEL. 0857-53-3838)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、新型コロナウイルスの影響による業績動向を踏まえ、2020年2月7日に公表しました2020年12月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正

(1) 2020年12月期 第2四半期連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,200	1,650	1,850	1,350	50.62
今回修正予想(B)	7,400	850	1,050	945	35.80
増減額(B-A)	△1,800	△800	△800	△405	
増減率(%)	△19.6	△48.5	△43.2	△30.0	
(参考) 前期 第2四半期末績 (2019年12月期 第2四半期)	9,438	1,720	1,875	1,352	49.84

(2) 2020年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	3,400	3,800	2,750	103.11
今回修正予想(B)	15,000	1,700	2,100	1,730	65.54
増減額(B-A)	△4,000	△1,700	△1,700	△1,020	
増減率(%)	△21.1	△50.0	△44.7	△37.1	
(参考) 前期実績 (2019年12月期)	18,575	3,169	3,570	2,722	101.06

2. 修正の理由

米中貿易摩擦の影響で世界的に自動車の販売台数が減少し、国内でも消費税増税による個人消費の低迷が続くなか、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が発生いたしました。当社グループ子会社であるフィリピン工場(Nicera Philippines Inc.)ではフィリピン政府による北部ルソン島全域での外出制限措置により、生産活動を一時停止しております。日本国内の工場は通常通り稼働しており、お客様への影響を最小限にすべく取り組んでおりますが、自動車・エレクトロニクス業界では各メーカーでの生産調整がつづいております。

そのため、外部環境の急激な変化が当初の想定を超えており、公表済みの業績予想と乖離する見込みとなりましたので修正することいたしました。

株主の皆様には深くお詫びするとともに、今後とも安定的な配当の実現と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を承りますようお願い申し上げます。

※上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上